

青く澄んだ青空のもと いよいよ夏本番です

JJAしもつけ



完成した寄せ植えとともに(菜の花会寄せ植え教室にて)

特 集

しもつけ



第16回通常総代会…2
新任役員紹介…5

「次代へつなぐ協同3か年計画」の

着実な実践に取り組みます

J Aしもつけ第16回通常総代会が5月26日、栃木市栃木文化会館大ホールで総代453名（書面による出席含む）の出席により開催され、全議案すべて承認されました。

午前10時の開会後、三上哲一青壯年部長の発声により、全員でJA綱領を唱和しました。

あいさつの中で、神永信男組合長は農業・農協

改革について言及し「JAグループは、平成30年までの5年間を自己改革集中期間に位置付け、今後も自己改革に取り組む」という点を強調。さらに、

まだ予断を許さないTPP交渉の経過等を踏まえ「農家・組合員の所得

議長には、鯉沼正男氏（壬生地区）と生澤幸雄氏（大平地区）が就任。上程された8議案について、慎重審議がなされ、全議案すべてが賛成多数により承認されました。

最後に、大出正志常勤監事兼員外監事が「TPP交渉に関する国会決議の実現を求める特別決議」を読み上げ、満場一致で採択され、午後12時50分に終了しました。

あいさつに立つ神永組合長

あいさつの中で、神永信男組合長は農業・農協

改革について言及し「JAグループは、平成30年までの5年間を自己改革集中期間に位置付け、今後も自己改革に取り組む」という点を強調。さらに、

まだ予断を許さないTPP交渉の経過等を踏まえ「農家・組合員の所得

増大、農業生産の拡大および地域の活性化にむけて、役職員一体となつて、取り組む」と決意を新たにしました。

■ 総代会提出議案

第1号議案

【報告事項】平成26年度貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書の内容並びに全国農業協同組合中央会の監査報告及び監事の監査報告について

【決議事項】平成26年度事業報告及び剰余金処分案の承認について

第2号議案

目的積立金の創設について

第3号議案

信用事業規程の一部変更について

第4号議案

農地利用集積円滑化事業規程の一部変更について

第5号議案

平成27年度事業計画の設定について

第6号議案

役員選任について

第7号議案

退任理事及び監事に対する役員退任給与金の支給について

第8号議案

平成27年度理事及び監事の報酬について

【報告事項】

「JAバンク基本方針」の変更について

J Aしもつけ 7月号 2015.7

195
No.

Contents

2~3	第16回通常総代会
4	再任のごあいさつ
5	新任役員紹介
6~7	みんなのひろば
8~9	しもつけトピックス

10	しもつけ文芸
11	シリーズ企画・レシピ
12~15	しもつけインフォメーション
16	今月のお楽しみ



議長を務めた鯉沼氏(右)と生澤氏(左)

全議案とも多数の賛成を得て承認されました

平成26年度剩余金処分案

単位：円

科 目	金 額	合 計
1 当期末処分剩余金		329,734,195
2 剩余金処分額		165,414,284
(1) 利益準備金	45,000,000	
(2) 任意積立金	100,000,000	
農林年金対策積立金	(100,000,000)	
(3) 出資配当金	20,414,284	
3 次期繰越剩余金		164,319,911

第1号議案で可決された「平成26年度剩余金処分案は別表の通りです。

出資配当1.0%

再任に際してのごあいさつ



代表理事組合長 神永信男

第16回通常総代会終了後、臨時理事会において代表理事組合長に再任されました。神永信男です。

前任期に引き続き、今後新たな3年間組合長としての重責を担い、遂行に全力で取り組む所存です。引き続き皆さまの絶大なるご支援、ご協力をお願ひいたします。

さて、昨今の農業情勢を見ますと、26年度は大雪、長雨、竜巻と自然災害が相次いで発生し、県内の農業被害は140億円を超え、管内の農業被害は43億円を超えるもの

となりました。JAグループでは、被害状況の確認、必要な資材や人手の手配、資金繰り支援の対応等、被災された組合員の皆様の営農の再開に向けて尽力してまいりました。改めて27年度が平穀無事な実り多い年であることを願うものであります。

農政においては、「農林水産業・地域活力創造プラン」(平成25年12月決定)に基づき、経営所得安定対策の見直しや日本型直接支払制度(多面的機能支払)の創設などを柱とする新しい農業・農村政策が始まりました。しかし、26年産米の価格下落と米の直接支払交付金の減額は大規模な手ほど収入減少の影響が大きく、憂慮すべき事態となっています。JAグループは26年産米の需給改善と生産者の所得確保に向け、27年産における飼料用米の大幅な生産拡大に総力をあげて取り組むほか、生産者の手取り最大化に向けた販売戦略の構築など最大限の取り組みを展開してまいります。

また、25年度から規制改革会議等で農業・農協改革に関する検討が進められ、26年6月に「規制改革実施計画」等が閣議決定されたとともに、「農造プラン」が改訂されました。農業分野では、農業生産法人の要件見直しについて提言されましたが、特に農協改革については、理事会の見直し、組合員のあり方等が提言されています。これに対し、JAグループは自ら改革に取り組むこととし、26年11月に「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする「JAグループの自己改革について」を決定し、30年度までの5年間を自己改革集中期間として自らの事業・組織の改革に取り組んでまいります。今後とも皆様のご支援、ご協力を賜りますよう改めてお願い申し上げ、再任にあたつてのごあいさつとい

いては、いまだ大筋合意

林水産業・地域の活力創生した。農業分野では、農業生産法人の要件見直しについて提言されましたが、特に農協改革については、理事会の見直し、組合員のあり方等が提言されています。これに対し、JAグループは自ら改革に取り組むこととし、26年11月に「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする「JAグループの自己改革について」を決定し、30年度までの5年間を自己改革集中期間として自らの事業・組織の改革に取り組んでまいります。今後とも皆様のご支援、ご協力を賜りますよう改めてお願い申し上げ、再任にあたつてのごあいさつとい

には至らないものの、特に米国と日本との農産物関税をめぐる協議において、農産物の重要品目を守れるかどうか重大局面が続いている。JAグループとしては、引き続き国会決議の実現を果たすことを政府与党に対し強く求めていく必要があります。

このような情勢を踏まえ、JAは組合員の営農と生活を守り、地域農業を振興するという使命の達成に向けて、役職員一丸となって全力で取り組んでまいります。今後とも皆様のご支援、ご協力を賜りますよう改めてお願い申し上げ、再任にあたつてのごあいさつとい

理事・監事の紹介

J.A.しもつけ第7期
(平成27年5月～平成30年5月)



常勤監事
毛塚 誠一
(全区)



代表監事
廣澤 清一
(都賀)



常務理事(信用・共済担当)
高久 春男
(全区)



常務理事(業務・経済担当)
鈴木 正彦
(全区)



代表理事専務理事
五月女貞作
(栃木)



代表理事組合長
神永 信男
(壬生)

理筆頭理事
事
大平地区

阿部 寺 石 崎 熊 倉 石 川	渡 邊 鈴 木 篠 原 富 太 郎	清 水 中 川	黒 川 大 橋 渡 邊 条 谷	生 澤 山 中 関 口 野 原 荒 川 鈴 木 長 長 鶴 見
内 秀 良 则 政 男 正 明 光	一 雄 サ ト 利 通 利 夫	昌 宏 敏 秀 誠 一 郎	常 好 佐 保 清 重 雄	好 佐 保 清 重 雄 昌 光 全 高 昌 展

理筆頭理事
事
壬生地区

理筆頭理事
事
都賀地区

理筆頭理事
事
栃木地区

員外監事

監理全
事
区

理筆頭理事
岩舟地区

理筆頭理事
藤岡地区

花塚 小柳 益田 阿部 中島 岸	荒井 森田	中田 石塚 野口 新井 鈴木	三ツ井 櫻井 大武 篠崎 石川
一浩 正舟 英雄 (王生隆) (藤岡英明) (大平賢司)	サク 勝子	久夫 浩志 英世 信夫	正善 孝市 文雄 孝一 清寿

新旧役員が事務引継を行いました



5月28日、アプロニーで新旧役員の事務引継を行いました。その際、役員永年表彰式では、今回退任された役員のうち、大島三郎前専務理事はじめ4名の退任理事に表彰状を贈りました。



ひろば

早乙女

登場し

田植え盛り上げる

栃木市皆川地区ふれあい農業体験

地元生産者で組織する栃木市の皆川地区街づくり協議会グリーンツーリズム部会は、5月31日恒例の「ふれあい農業体験」を開きました。県内外から集まった参加者85人がイチゴ狩りや古代米を使った水田アートの田植えを楽しみました。今年は、地元の女性が扮する早乙女も登場し、田植えのムードを一層盛り上げるとともに、会場に彩りを添えました。

早乙女として田植えに参加した、飯村裕恵さんは「早乙女の衣装は思ったよりも涼しく、絢のデザインも可愛らしい。恰好が変わると身が引き締まる思いがした」と話しました。

田植えは、水田アートとして「あさひの夢」と古代米を使って「城山(しろやま)」の字が浮き出るようにしました。この「城山」の文字は、付近にそびえる戦国時代の領主皆川氏の居城である皆川城址にちなんだもので、田んぼアートは、城址頂上の展望台から眺めることができます。

収穫は9月27日を予定しています。



早乙女とともに田植えに励む参加者



藤岡/H・Mさん／61歳／女性

「捨てる神あれば拾う神あり」無責任な飼い主さん、あなたが捨てた小さな生命、我が家で拾ってきましたよ。生後2か月くらいのメス猫を「あづき」と命名しました。避妊手術も無事終わり、元気に育っています。暗い事件など嫌な話が多い世の中ですが、我が家では、あづきの話に花が咲き、にぎやかです。

コメント

本当に世知辛い世の中ですが、あづきさんが家族の仲間入りしたことは、H・Mさんのお宅にとって、今年一番の明るいニュースになったのではないかでしょうか。あづきさん、これからも心優しい飼い主さんのもとで、元気にすくすく育って下さいね。

100歳
以上の

ご長寿

会員を表彰

みんなの

今年は
17名が対象

J Aしもつけ & 年金友の会



表彰を受ける富田さん

表彰を受けられたみな
さん、まことにおめでとう
ございます。これからも末
永くお元気でお過ごしく
ださい。

J Aしもつけと年金友の会は6月11日、100歳以上の会員17人に長寿を祝し、表彰を行うとともに記念品を贈りました。

100歳以上の会員への表彰は昨年から始まりました。この取り組みは、1万人以上いる同会会員の中で、100歳を超える方を表彰することで、他の会員の目標として、更なる健康と長寿を願うことが目的です。昨年は管内で12人が表彰を受けましたが、今年はさらに5人増えました。

活動を開催しているので、今後も一人でも多くの高齢者が健康で生きがいある生活を送れるよう支援していきたい」と話しました。

神永組合長は「今回表彰を受けられた方に改めて敬意を表したい」とした上で「JAグループでは『健康寿命100歳プロジェクト』をはじめとする活動を開催しているので、今後も一人でも多くの高齢者が健康で生きがいある生活を送れるよう支援していきたい」と話しました。

同日、JAの神永信男組合長が17人の受賞者を代表して、栃木市大平町の富田フサさん（101）を訪問しました。「おめでとうございます、これからもお

元気でいて下さい」と声を掛け、記念品を手渡すと、富田さんは「JAさんにはいつもお世話をなっています。ありがとうございます」と返答し受け取りました。

同日、JAの神永信男組合長が17人の受賞者を代表して、栃木市大平町の富田フサさん（101）を訪問しました。「おめでとうございます、これからもお

読者からのお便り

コメント大賞

藤岡/I・Sさん／69歳／男性

現在は田んぼになっていますが、近所に戦時中飛行場だった場所があります。当時は、ゼロ戦や防空壕等があって、いつでも戦場へ行けるよう若い人たちが訓練をしていた場所です。しかし、その内に終戦を迎え、一人も犠牲者を出すことはありませんでした。

コメント

実は、私も父親からこの飛行場の話を聞いたことがあります。まさか、この場で飛行場の話題に触れるとは思いもませんでした。先人の苦労の上に、私たちの豊かな生活があるのですね。改めて、考えさせられたらお便りでした。



岩舟/T・Nさん／64歳／女性

梅雨に入り、暑い夏はもうすぐそこまで来ています。我が家家の夏野菜も順調に育っていて、収穫が楽しみです。今年は孫の家にも少々の野菜を植えました。孫たちも一生懸命世話ををして、収穫を楽しみにしているようです。

コメント

人間にとつては何かとうとうしい梅雨の季節も、植物にとっては沢山の雨を受けて、着実に成長するための大切な時期ですね。お孫さんにとっても、自ら野菜を育てることで、食べ物への感謝の気持ちが強くなるのではないかでしょうか。

栃木/S・Sさん／68歳／女性

麦刈での私の仕事は、刈り残しを刈ったら、軽トラのコンテナが一杯になるまで、畔の草を取ったり、鋸鎌で伸びた境木を小さく切ったりしています。境木の1本に桑の木があり、ちょうど食べ頃に黒紫に熟した実が沢山着いていたので、子どもの頃を思い出しながら、おいしくいただきました。今の子どもたちは食べないですよね。おいしいものが溢れていますからね。

コメント

桑の実の独特な味わいは、食べた人にしか分かりませんよね。聞くところによると、桑の実は栄養を豊富なのだろうです。それなのに、S・Sさんのおっしゃるように、今の子供たちはこの桑の実のおいしさを知らない。もつといない限りですね。

◎雪害を乗り越え更なる有利販売の道を模索／岩舟町ぶどう生産出荷組合

本格的な出荷を控え、岩舟町ぶどう生産出荷組合は6月16日、出荷打合せ会議を開きました。組合員や市場関係者、JA役員ら54人が出席。ブドウの生育状況について確認し、今年度の出荷計画を申し合わせました。今年産のハウスブドウは、3・



4月の天候不良や低温により生育不良が心配されましたが、その後の天候回復により、おおむね生育は良好。5月下旬に初出荷を迎え、着色が良く、糖度も申し分ない出来だそうです。また、露地ブドウも、1週間ほど前進傾向で作柄は良好。8月上旬から下旬頃に初出荷を迎える見込みです。

出荷計画では、ハウスブドウの作付面積が、前年比139haの759・3haと大幅に増加。出荷数についても前年比103・14295トンを計画しています。

今年の特徴としては、ハウス栽培でシャインマスカットの作付面積が76・2haとなり、昨年比で2倍以上の増加となつたことが挙げられます。また、種なしブドウについても、昨年は全体の25haほどでしたが、今年は34haほどになりました。市場の需要に応じ、より有利販売に繋げます。

昨年2月の大雪でハウス栽培を中心甚大な被害を受けた栃木市のブドウですが、着実な復興と攻めの生産・販売への転換が進んでいます。

梅雨空にカラッとさわやか 各支店の感謝デー

6月15日から6月17日にかけて、JAしちつけ各支店において、日頃のお客様へのご利用にお応えして「感謝デー」を開催いたしました。各支店とも、梅雨のジメジメを吹き飛ばすようなさわやか笑顔でお客様をおもてなしをいたしました。



◎えっ！？ジャガイモからトマト？ 壬生地区の田村さん発見



6月10日、壬生地区の田村元彦さん（55）が栽培するジャガイモの茎からトマトの実がなつていていた。田村さんによると、その日、収穫作業のためジャガイモを掘り起こしていたら、茎にトマトのような実がなつていてビックリ。「今まで長年に渡りジャガイモのを栽培してきたが、このような現象は初めて」と驚きました。

田村さんによると、その日、収穫作業のためジャガイモを掘り起こしていたら、茎にトマトのような実がなつていてビックリ。

「今まで長年に渡りジャガイモのを栽培してきたが、このような現象は初めて」と驚きました。

◎壬生ばれいしょ部会が始動
壬生ばれいしょ部会が発足しました。2011年に生産者3人がばれいしょの生産を始めたのが始まりで、当時の作付面積は30アール、出荷量は6.5トンでした。愛好会のような活動で始まりましたが、かねてから部会としての活動を模索し、栽培講習会や現地検討会、目ぞろえ会などの活動を続けてきました。今回、新たに生産者が6人に増えたことを機に、部会としての活動を開始。現在の作付面積は、約120アールで、栽培する品種は「とうや」で主な出荷先は東京方面です。

6月19日、壬生地区営農經濟センターで設立総会を開きました。

その他の役員については次の通りです。（敬称略）
副部会長＝糸川利雄、会計＝大山登、監事＝菊地肇、以上



◎野菜のプランター栽培教室賑やかに／女性大学



J Aしもつけは5月27日、アプロニーで女性大学第4回講座を開きました。「野菜作り講座」と題し、プランターを使ってカブの種播きを実施。受講者22人が参加しました。J Aの営農指導員が講師を務め、熱心に指導すると、参加者も講師に管理方法や留意点などについて積極的に質問。仲間同士で楽しく作業は進み、にぎやかな講座となりました。

◎グラウンド・ゴルフ大会結果／年金友の会岩舟支部



年金友の会岩舟支部は17日、三谷運動公園でグラウンド・ゴルフ大会を開催しました。ジメジメとした梅雨にも負けず、元気あふれるハツラツプレーを繰り広げました。

入賞された方の氏名と地区は次の通りです。

【優勝】

松本紀代さん（静和・駅前）

【2位】
安塚 和さん（岩舟・宿坪）

【3位】

角田英昭さん（小野寺・上耕地）

入賞されたみなさん、おめでとうございます。

ひもつけ文芸

俳句

喫煙の話し相手の蝸牛

桑江小石（大平）

掌の中で息づく光ヒメホタル

佐山光男（藤岡）

夏果作（なつかさく）伸びる広がる味甘く

石井信一（藤岡）

用水の流れも旺盛田植時

大栗ミヤ（壬生）

野菜苗植えて雨待つ五月かな

柄木タカ

雷鳴に覚まされて夜半ストレッチ

神永節子

息子等の助つ人揃い糲下す

飯島初枝

窓辺よりかすかに流る「夏は来ぬ」

内田道子

村人の滝（の）祈りハツ場ダム

小野口すみれ

母の日や和菓子が届く包み

出井マキ

スカーフの風にほぐる立夏かな

三上雅子

少女期の恋は滑稽（こつけい）遠花火

渡辺八枝子

田段を駆け上の先若葉風

林秀代

犬とゆく散歩の道にあやめ咲く朝日義雄

木村伝一

文月のマネキン傘をさして居る

堀内康弘

ナストマト今朝はジャガイモ花盛り

川島泰子

ここだけの話は尽きぬ早梅雨

父の日や大森海岸眼うらに

伊沢克明

（浅柿柄木支部）

関口了平
関塚トヨ子

見渡せば関八州や麦の秋

田村哲夫
大橋正義

老鶯のしきりに鳴けるハツ場ダム

川俣ミチ子

みちのくを興す気魄や六霧祭

大出義子

忍び寄る睡魔に勝てぬ日永かな

若色道子

忙しきもの名は主婦麦の秋

藤村の詩の千曲川や河鹿笛

県民の森の繁みや閑古鳥

戸袋に小鳥出入や五月晴

農道の直線に麦の秋

渋滞の車の列や梅雨晴間

岡田照子

梅雨晴や訛り飛び交ふ柄木街

福田千代

梅雨晴や音軽やかな農耕車

佐藤榮江

欲得も遠き想い出梅雨籠り

池田涼舟

梅雨寒や訪ね来る人なき山家

板倉喜代

梅雨入るも雨なく暑さ増しにけり

佐藤榮江

ひざまづき露坐仏持す梅雨晴れ間

林秀代

梅雨入りて萎れし茄子よ花も咲き

堀内康弘

梅雨じめりやつと畠に土の色

池田恵琴

老眼鏡拭きて過ごすや梅雨籠り

白石幸子（栃木）

父の日や父の好物作りけり

麻生杉女

父の日や遠き日偲ぶ姉妹（あねいもど）

熊倉敬枝

麦秋や祖母のぬくもり味噌むすび大橋正義

（川柳）

父の日や父の笑顔と洪い顔

柄木光歩

丑の日に気にして食べる血糖値

短歌

廣瀬進一（岩舟）

母星となりたり

峯影を水面に写す稻田には昇り初め来し水無

月の月

安生ひでお（都賀）

新緑の眩（まば）ゆい里の山裾に鋭どき雉子の

声響く

田島昭治（栃木）

真夏日の続いて風鈴出し来れば明日より梅雨の

訪づれと云ふ

田島歌子（栃木）

麦刈りて水田となり庭先の水面に浮ぶ宵越の

月

金子喜枝（大平）

早々と田植え終りし山合いは農繁期にもしづも

りて居り

熊倉須美（栃木）

ともだちのおこないぶりにはげまされきようも

あしたもあるさうも

山川勝三（壬生）

小満（しようまん）や麦田の涯に雲つ寄り添う

ようによるやかにゆく

須藤里子（大平）

麦熟る六月十日は兄の戦死日（めににち）七回

忌雄姿変らぬ若き将校

永田良子（大平）

グランドのクラブにて夫（つま）の筆跡で吾の名前

を打つ度に看る

毛塙雪（都賀）

白蝶の止るが如く庭中に白山吹は清楚に咲け

り

白石幸子（栃木）

コサート終えてフアンと握手会この温もりは明

日の源（福田こうへい）故郷に感謝にて

（三杉句会）

稻葉マツ子（藤岡）

3ライトアクション推進中! ~夕暮れ時からの夜間の交通事故防止~

ライト(前照灯) 早めのライト点灯、小まめな切替え

- 早め点灯により、歩行者や自転車の早期発見に努めましょう。
- 走行中は、小まめに「上向き」に切り替えて、視界の確保に努めましょう。
※前照灯の下向きは「すれ違い前照灯」、上向きが「走行用前照灯」です。

ライト(右) 右からの横断者にも注意

- 歩行者の死亡事故のうち、車から見て右側から横断する歩行者と衝突する事故が多発しています。進路の右側にも注意して走行しましょう。

ライトアップ(目立つ) 反射材、LEDライト等の活用

- 歩行者や自転車利用者は、反射材やLEDライト等を身につけ、目立つようにしましょう。



みんなで明るく交通安全

栃木県警察本部

（短歌・俳句・川柳の投稿は各店舗または本店総務課まで
締め切りは毎月8日
作品は楷書で丁寧に書いてください。
お問い合わせください。

みんなで
考えよう

わたしたちのJA

農家が生産した農畜産物を有利に販売することは農家の所得を高めることになるので、販売事業はJAのもつとも重要な事業です。所得を増やすには、農畜産物の付加価値を高め、生産量を増やしつつ「コストを削減することが欠かせません。JAでは販路の拡大など、販売指導も含めた営農指導事業を強化しています。

(監修)龍谷大学農学部教授・石田正昭)

販売力強化で農家の所得増大



キーワード解説 営農指導事業

有利販売できる農畜産物の生産には、高度で均一な営農技術が必要です。新しい作物や技術の導入、経営相談等、農家の営農支援活動を担うJA職員は営農指導員と呼ばれ、JAと農家を結ぶ重要な存在。JAは営農指導員の育成を強化しています。

新鮮食材で楽しくクッキング

料理研究家 波多野充子

カラフルピクルス



夏の野菜は種類も豊富で色が鮮やかです。野菜を使い切れそうもないときは、ピクルスを作ってみましょう。日持ちは約1週間。日に日に味や色が変化していくのも楽しみの一つです。お酢は2種類を組み合わせるとさらに味わい深くなります。容器は清潔なガラス瓶を用意しましょう。

作り方

- (1)オクラは塩もみをしがく部分をむく。他の野菜は食べやすい大きさに切る。
- (2)下漬け水に野菜を漬け、一晩冷蔵庫に入れる。
- (3)ピクルス水の材料を鍋に入れ、一度沸かした後冷ます。
- (4)(3)をざるに上げ、キッチンペーパーなどでよく水

材料 (4人分)

(1食当たり約30kcal)

ダイコン	80g
ニンジン	80g
キュウリ	80g
カブ	80g
パプリカ(赤)	1/2個
セロリ	1/2個
オクラ	4本
ミョウガ	2本
下漬け水	
水	500ml
塩	5g
ピクルス水	
米酢	200ml
白ワインビネガー	150ml
水	250ml
塩	10g
てんさい糖(なければ砂糖)	1片
ニンニク	1片
ショウガ	1片
粒こしょう(黒)	2g
粒こしょう(ピンク)	2g
ローリエ	2枚
タカノツメ	2本

気を取る。

- (5)清潔な容器に(4)の野菜を入れ、冷めたピクルス水を全体が漬かるようにたっぷりと注ぐ。
- (6)ふたをして冷蔵庫に入れて半日以上漬け込む。



すべてのがんを一生保障!!



J A 共済

△ 契約日 がん保障開始日 がん不担保日90(※1)

[がん入院共済金日額10,000円 充実型(先進医療保障あり)]

①がんと診断されたら…	②がんで入院された場合に 1日目から無制限!	③がんで手術・放射線治療 されたとき何回でも
200万円 がんと診断確定された場合に、がん診断共済金をお受け取りになります。(共済期間を通じて1回のみ)	1日あたり 10,000円 がんで入院された場合に、がん入院共済金を1日目からお受け取りになります。また、1回の入院にかかる支払限度日数および入院日数は無制限です。	1回あたり 入院中: 40万円 外 来: 10万円 放射線: 20万円 がんの治療を目的とした手術または放射線治療について、公的医療保険制度対象の手術または放射線治療を受けた場合、がん手術共済金または放射線治療共済金(60日に1回を限度)をお受け取りになります。(一部の手術を除きます。)

NEW!! 1年後…

**⑤がん治療共済金
1年に1回何回でも**

100万円 がん診断共済金をまたは直近のがん治療共済金の支払事由に該当した日からその日を含めて1年を経過した日以後に、所定の共済金が支払われる入院・手術・放射線治療をした場合に、がん治療共済金をお受け取りになります。	Point ①がんの初期にみられる 上皮内がん を含むあらゆるがんを対象としています。また、 脳腫瘍 も対象としています。 ②がんに対する充実した保障を 生涯 にわたって提供いたします。 ③医師の診査は不要で、簡単な手続きでご加入になります。 (加入は0~75歳までOK) ④災害・所定の感染症により所定の状態になられたとき、以後の共済掛金はいただけません。
--	--

(がん共済についてご留意いただきたい事項)
 ※1. がんにかかる保障については、ご契約日から90日間の不担保期間があります。不担保期間中に被共済者が悪性新生物または脳腫瘍と診断されたときには、ご契約は無効と、共済金はお支払いいたしません。なお、共済掛金の払込免除についてはご契約日から保障いたします。
 ※2. 先進医療とは、療養を受けられた時点において厚生労働大臣が定める先進医療をいいます。(一定の施設基準があります。)共済金の額は、先進医療の技術料が1万円以上の場合は技術料の額、1万円未満の場合は、一律1万円となります。
 ※3. 同一の方を被共済者とする先進医療保障のある共済契約(医療共済を含む)は、2以上締結することはできませんので、ご留意ください。
 ※4. この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧下さい。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧下さい。

【15099990070】

初秋のサハリン・利尻クルーズの旅5日間

利尻島とにっぽん丸・イメージ

にっぽん丸客室・イメージ

ロシア正教会・イメージ

サハリン州郷土博物館・イメージ

ツアーポイント

- 初秋の北海道へ飛んで、にっぽん丸で小樽からは最果ての島「利尻」へクルージング、利尻からは、隣国でありながらも訪れる機会が少なく、飛行機では行きづらいサハリンをお楽しみいただけます。
- ウジノサハリンスクで樺太時代の史跡や民族舞踊鑑賞などを楽しむ頂き極東ロシアの魅力に触れられます。
- クルーズが初めての方でも安心して参加頂けるよう船内では様々なイベントを催されます。

■旅行日程 :

平成27年9月3日(木)~9月7日(月)

■旅行代金 :

大人お一人様 **298,000円** [2名1室利用]

■添乗員 :全行程同行して旅程管理業務を行ないます。

■食事条件 :朝4回・昼5回・夕5回(機内食は含みません)

■利用航空会社 :全日空

■募集人員 :40名(最少催行人員30名)

■募集締切 :平成27年7月30日(木)迄

※有効期間が2016年3月6日以降のパスポートが必要となります。※ロシアの査証はにっぽん丸のツアー参加の場合は不要です。(日本国籍の方)※渡航条件は2015年4月1日現在です。変更の場合連絡します。※シングルルームご利用の場合はお一人44,400円増しとなります。(ご希望にそえない場合もございます。)

承認№12040301

◆旅行企画・実施・お申し込み・お問い合わせは◆

株式会社 農協観光 栃木支店

観光庁長官登録旅行業第939号(一般社団法人)日本旅行業協会正会員

TEL(028)627-2277 FAX(028)627-9510

総合旅行業務取扱管理者 渡辺由紀夫・高橋伸裕
〒321-0033 宇都宮市本町12-11

旅行業者登録番号
旅行業者登録会員
JATA登録会員

旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この契約に關し、担当者からの説明に不明な点があれば、ご遠慮なく下記の取扱管理者におたずね下さい。

住宅ローン チャンスマイカーローン ご紹介キャンペーン JAしもつけ

住宅ローンまたはマイカーローンをご検討されている方をご紹介下さい。
ご家族・ご友人・お知り合いの方等が、JAしもつけの住宅ローン・マイカーローンにお申込されると、
ご紹介者へ【クオカード】をプレゼントします。またお申込された方にもプレゼントします。
詳しくは、窓口へお問い合わせ下さい。

実施期間：平成27年5月1日～平成27年7月31日まで

ご紹介者に

ご紹介いただいた方が、JAしもつけの住宅ローン・マイカーローンにお申込(住宅ローンの場合は事前審査でも良い)されると

住宅ローンの場合
クオカード
2,000円分
進呈！

マイカーローンの場合
クオカード
1,000円分
進呈！

お申込者に

ご紹介いただいた方が、今キャンペーン期間中にお申込(住宅ローンの場合は事前審査でも良い)となつた場合

住宅ローンの場合
クオカード
3,000円分
進呈！

マイカーローンの場合
クオカード
1,000円分
進呈！

★是非ご紹介下さい★

親しいご友人 趣味のお仲間
ご家族の方 職場のお仲間 ご親戚の方

今すぐ窓口に
ご確認下さい！

チャンス到来!

【栃木市(西方を除く)・壬生町の方】JAしもつけ 住宅ローンを申し込んで
電化製品を当てちゃおう!!

1等 50インチ液晶テレビ



キャンペーン期間

平成27年5月1日から

平成27年7月31日までの

J Aしもつけ 住宅ローンお申込者

【新築・増改築・リフォーム・お借換】

ご紹介キャンペーンも同時開催中!!

抽選基準

1. 期間中にJAしもつけ住宅ローンのお申し込みをした方。(事前審査を含む)
2. お申し込み金額が500万円以上の方。
3. 下記に該当しない方。
(過去1年以内に当JAでお申し込みをし、お断りさせていただいた経過がある方。
(お申し込み者の年齢が18歳未満の方、また65歳以上の方。
(お申し込み者がJAしもつけのご融資対象ではない方(管轄等))
4. 当選者の発表は公表せず、各個人宛に抽選結果を郵送で通知する。
5. 抽選日は平成27年8月中原とする。
6. 当選者は本申込みが通過した場合のみお受け取りいただけます。
7. 当選者が本申込みをしない場合は再抽選とさせていただきます。

お問い合わせ先

J Aしもつけ 検索

融資資金課(栃木駅前支店内) 0282(24)1084	栃木駅前支店 0282(20)8821	栃木東支店 0282(27)2525
栃木西支店 0282(31)1794	都賀支店 0282(27)5611	壬生支店 0282(82)1111
大平支店 0282(43)2344	藤岡支店 0282(62)4333	岩舟支店 0282(55)3333

住宅ローン専任担当者

080-1271-8264(角山) 080-1237-0456(野原) 080-1271-8265(大塚) 080-1271-8266(酒巻)

「JAとのお取引はこれから」というお客様もお気軽にお問い合わせ・ご相談ください。



最新の農業機械の展示・試乗をはじめ、低コスト農業資材の展示や各種営農相談コーナーのほか、県産農畜産物を使用した加工品を販売します。



日時:平成27年7月25日(土)・26日(日)の2日間
場所:みずほの自然の森公園(宇都宮市)

New Ap Rooney Summer Party plan 2015 7~9月

**暑気払いは
Newアプロニー**

各種宴会、パーティーなどご利用ください。少人数から200席までOK。

写真はイメージです

1 アイスコース 生ビール・瓶ビール・焼酎(2種類) 日本酒・カクテル各種・ ソフトドリンク各種 FreeDrink 4500円 <small>(均一料金・サービス料込み)</small>
2 マーガレットコース 生ビール・瓶ビール・焼酎(3種類) 日本酒・カクテル各種・ソフドリンク各種 FreeDrink 5000円 <small>(均一料金・サービス料込み)</small>
3 カトレアコース 生ビール・瓶ビール・焼酎(3種類) 日本酒・カクテル各種・ソフドリンク各種 FreeDrink 6000円 <small>(均一料金・サービス料込み)</small>

- プラン以外でもご予算に応じて料理内容を承ります。
- 季節により料理内容は異なります。
- 円卓で1卓10名様が基本となります。
- 15名様以上、マイクロバス1台無料送迎致します。

★詳しくは、フロントまでお問い合わせ下さい。

Newアプロニー
 〒328-0041 栃木県栃木市河合町3-26
0120-22-8743
 祝賀会・内祝い・同窓会・法要・
 各種パーティー等ご予約承っております。

7月しもつけインフォメーション

第3回理事会報告

《協議事項》平成27年5月28日(木)開催

- (1)4月末実績検討について
- (2)平成26年度下期監事監査回答書について
- (3)地区筆頭理事・担当理事委員の選任ならびに農業委員(農協推薦枠)の選出について
- (4)平成26事業年度JA経営情報の開示について
- (5)借入金の最高限度について
- (6)信用供与等の最高限度について
- (7)その他

2015年度

食と農業に関するモニター募集

消費者の視点から食の安全性などについて検証していただくため、「食と農業に関するモニター現地交流会」を年2回実施しています。

モニター希望者は、電話・ファックス・メールにて氏名・住所・電話番号・年齢をお知らせ下さい。

対象	JA管内(西方町を除く栃木市・壬生町)在住の非農家で65歳迄の女性(以前、参加された方はご遠慮ください。)
費用	無料(お土産があります)
実施予定期	第1回目 平成27年9月2日(水) 第2回目 平成27年11月2日(月)(予定)
募集人数	24人
締切	平成27年8月10日(月)
申し込み	JAしもつけ企画総務部 くらしの活動課
電話	0282(24)1180
FAX	0282(24)7882
メール	hp-info@ja-shimotsuke.or.jp

実施内容

第1回
・ぶどう収穫体験
・ライスセンター、直売所見学

第2回
・高崎ハム(株)工場見学(群馬県高崎市)
・直売所見学



JALしもつけ ウォーキング大会 第2回

~ウォーキング大会で健康増進!
汗をかき、交流を深めよう~

参加者
募集

開催日	平成27年9月19日(土)午前8時30分受付開始 9時20分スタート ※小雨決行、荒天中止で順延はしません。
集合場所	大平町かかしの里 駐車場(栃木市大平町西山田1738-2)
参加資格	JALしもつけ管内(西方町を除く栃木市・壬生町)在住及び在勤の方で小学生以上(小学生の場合は保護者同伴)
申込期日	平成27年8月10日(月)迄
定員	80名(定員になり次第締切とさせていただきます。)
コース	約7km
参加費	1,000円 ※大会当日の受付時にいただきます。 (ぶどう1kg 収穫代含・1kgを超えた分は実費)
参加賞	各自収穫したぶどう・おにぎり(ゴール後に提供)
服装	歩きやすい服装と履き慣れた運動靴
その他	水分補給が重要ですので、水・スポーツドリンクなどを持参してください。

お問い合わせ・お申込先

ウォーキング大会事務局
(JAしもつけ企画総務部 くらしの活動課)
電話:0282-24-1180 FAX:0282-24-7882
メールアドレス:hp-info@ja-shimotsuke.or.jp

JAしもつけ サマー キャンペーン2015

キャンペーン期間

平成27年6月1日(月)▶平成27年8月31日(月)

JAしもつけ

金融部貯金会替証 TEL.0282-24-1183

JAはあなたでより便利になります。詳しくはお近くの支店窓口へ。
栃木駅前支店 TEL.0282-20-8821 栃木東支店 TEL.0282-27-2525 栃木西支店 TEL.0282-31-1794
都賀支店 TEL.0282-27-5611 壬生支店 TEL.0282-82-1111 大平支店 TEL.0282-43-2344
藤岡支店 TEL.0282-62-4333 岩舟支店 TEL.0282-55-3333

スーパー定期個人 20万円以上1,000万円未満

キャンペーン期間中に新規資金で20万円以上
(期間1年・3年)の定期貯金をご契約いただいたお客様に

新たな
資金で!!

期間1年

期間3年

年0.25% 年0.30%

(税引後・年0.199%)

(税引後・年0.239%)

原則として中途解約はできません。やむをえず中途解約した場合は特別金利は適用されず、預入日の店頭表示金利を基準にしたJA所定の利率を適用します。

ちょりスグッズ プレゼント!

期間中ご契約いただいた方に、
先着でちょりスグッズを
いすれか1点プレゼント!!

◎ハート

●ブリキはお一人様1点(1回限り)とさせていただきます。
数量に限りがありますので、なくなり次第終了とさせていただきます。

●ちょりスレジャーシート

7

月

今月の おつ! 楽しみ

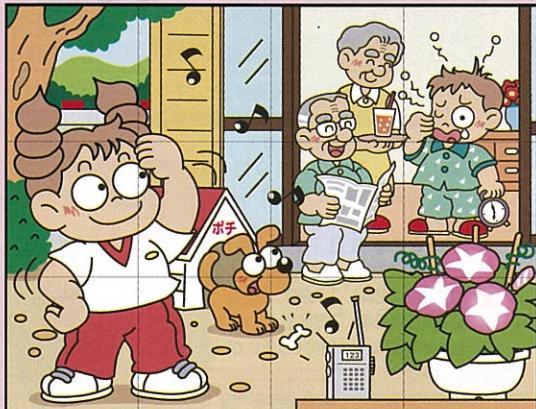
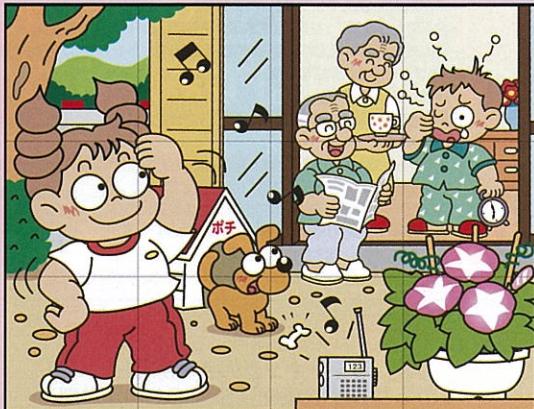
このコーナーでは、地域で活躍する皆さんの紹介や大好評「クイズコーナー」、広報誌の編集担当者がチラッと語らせてもらう編集後記をお送りいたします。



JJAしもつけ女性会の若妻会「菜の花会」は6月24日、岩舟町の「とちぎ花センター」で寄せ植え教室を開催しました。講師は同センターの職員が務めました。会員11人が「初夏の花」をテーマにサルビアやケイトウ、ニチニチソウなどの花を各自思い思いに配置し、寄せ植えを楽しみました。

初夏の花で寄せ植え楽しむ
「菜の花会」

まちがい探し



出題●イラスト：酒井栄子



右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探ししましょう。

6月号
クロスワードパズルの答え

A	B	C	D	E
ヤ	マ	ビ	ラ	キ

「読者からのお便り」「まちがい探し(クロスワードパズル)」へのご参加お待ちしています

お便りをいただいた方に抽選でステキな商品を差し上げます。ハガキ・封書での郵送、ファックス、Eメール、あるいはJJA職員にお渡しください。締切は毎月20日(20日が土・日・祝日の場合は、その次の営業日)必着。なお、感想やコメントは『読者からのお便り』に使用する場合がありますので、ご了承の上ご応募ください。

6月号の
当選者

6月号の当選者は次の3名様です。おめでとうございます。
猿山ヒデ子さん(栃木)、久保久美子さん(栃木)、福地友子さん(藤岡)

【あて先】
〒328-0053 栃木市片柳町2-1-44
JJAしもつけ総務課 広報係

【FAX】0282(24)7882
【Eメール】hp-info@ja-shimotsuke.or.jp

- ①「おたのしみコーナー」の答え
- ②「読者からのお便り」へのコメントや広報誌の感想、最近思う事
- ③郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号をお忘れなく

編集
後記

今年3月号の編集後記で広報誌「しもつけ」の編集業務からの引退をお知らせした私ですが、このたび編集の業務に戻ってまいりました。折角のチャンスなので、粉骨碎身とは言わずとも、少しでもJJAしもつけの情報を皆さんにお伝えできればと思います。

(編集担当T)